



学校教育目標

豊かな心で協力しあえる子ども
自ら学び創造し深く考える子ども
何ことにも進んでやりぬく強い子ども

愛国神社

奉納相撲

9月1日に愛国神社で秋季例大祭が行われ、奉納子ども相撲に全校児童で参加してきました。この行事には、子どもたちが元気に相撲を取る姿を神様に見てもらい、これまでの健康や成長に感謝するとともに、今後も病気や災いから守られることを祈願する意味があるそうです。当日は多くの保護者の方や地域の方が見守る中、保育所と愛国小の児童が元気に相撲を取る姿を見ていただけたのではないかと思います。

子どもたちは高学年男子グループ、高学年女子グループ、低中学年グループの3つに分かれてそれぞれリーグ戦方式で対戦しました。この本番に向けた練習の成果もあり、土俵上でねばり強く残る姿や、押し相撲から一転投げ技を見せる姿もあり、思わず観衆からも大きな歓声や拍手が送られました。相撲の順番待ちの間にお菓子の差し入れがあったり、相撲が終わったあとには抽選会などもあったり、子どもたちも大変満足した表情を浮かべていました。こういった地域行事に全校体制で参加できるのも本校の良さであることを改めて認識し、今後も子どもたちの成長を保護者、地域の皆様と支えていけたらと感じる大変有意義な1日でした。



はっけよい、のこった！！
頑張れ！ 負けるな！！



低中学年グループ 優勝

さん



高学年女子グループ 優勝

さん



高学年男子グループ 優勝

さん

あぐり活動収穫・下準備

春のうね切り、種植えから始まったあぐり活動もいよいよ収穫の時期を迎えました。子どもたちが大切に育ててきたトマト、キャベツ、枝豆、玉ねぎ、とうもろこし、かぼちゃ等はそれぞれ立派な姿を見せてくれています。来週にはシェフとの調理が予定されていますので下準備も行いました。すでに美味しい野菜たちですが、シェフのお力をお借りしてもっと美味しい料理になるのが今から大変楽しみです。



第2回避難訓練

9月4日に2回目の避難訓練を行いました。今回は中休みに大きな地震が発生したという設定での訓練となりました。体育館で遊んでいた子どもたちは放送がなった瞬間に一齐に体育館中央に集まり、頭部を守りながら低い姿勢を保っていました。終わったあとの集会で「どうして真ん中に集まるの?」と聞いたところ、正解をどんどん発表する子どもたちに大変感銘を受けました。災害はいつ起こるか分かりません。どんな時も命を守る行動を優先しましょう。



校長室から
こんにちは

No. 04
三余

前号にて、子ども親善訪問団の団長を務め静岡県松崎町に行ってきたことをご報告いたしました。その訪問先のひとつに依田勉三が7歳のころから学んでいた「三余塾」がありました。ここには「書を読むに 三余をもってすべし」との教えがあり、**三余とは、「冬は歳の余り 夜は日の余り 雨は時の余り」という意味です。**つまりは「**時間がない**」と言い訳をせず、**隙間時間を見つけて勉学に励みなさい**という教えなのです。依田勉三はほぼ毎日欠かさことなく日記を書き、その勤勉さも知られているところです。こういった実直さも、過酷な状況でも開拓を諦めなかった不撓不屈の精神につながっているのではないかと思います。未熟な私は**まだまだ三余を大切にできていない**と自覚しています。生涯学び続ける姿勢を大切にしたいものです。

